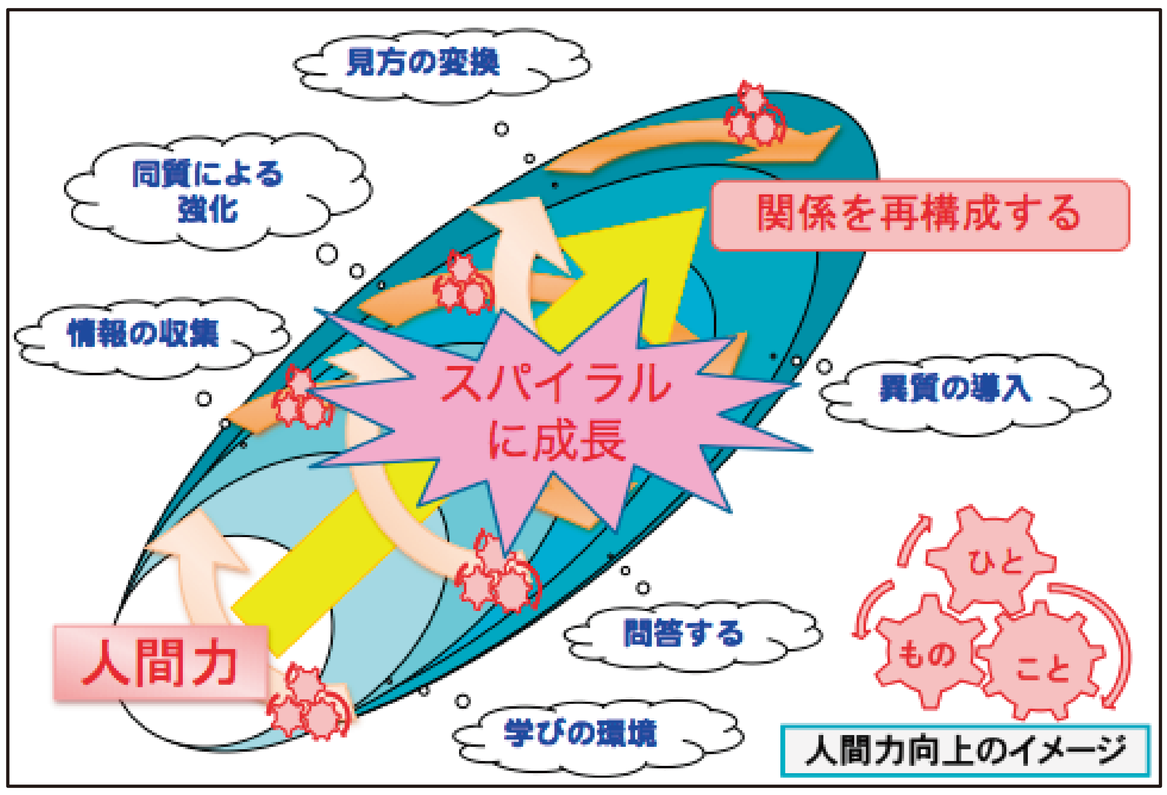
研究課題 :人間力の育成のためのカリキュラム開発
「未来の文化を担う人の育成」
～自立と共生の力をもった子どもの育成のための伝え合う力の充実～

京都教育大学附属桃山小学校

1　本校の教育　「創造性教育」

創…傷ができる。
　　傷をつくる。
造…（手間をかけて）
　　ものごとをしあげる。
　　こしらえる。
　　つくる。



2　子どものもつ人間力の定義

人間力＝ものごとの本質にせまっていく力

ものごととの関係を再構成する

3　実践における5本柱

4　人間力向上カリキュラム

人間力向上カリキュラム（その１）

	ICT機器を活用したものごととの関係	ICT機器を活用した説明	ICT機器の操作技術
低　学　年	ものごとに気付き、見つめる。	ICT機器で表現する。	ICT機器を体験する。
中　学　年	ものごとを比較したり、関係付けたりする。	多様なICT機器で表現する。	ICT機器を活用する。
高　学　年	ものごとを多面的にみたり、追求したりする。	ICT機器の特性を生かして表現する。	ICT機器の特性を考えて使い分ける。

学年		教科	単元名	ICT機器を活用したものごととの関係		ICT機器を活用した説明		ICT機器の操作技術	
低学年	1年	書写	きしゃのはしるようすをひょうげんしよう	○	トンネルをぬけていく汽車の様子を作成した動画で見て、トンネルのむこうへのイメージをふくらませる。		自分たちのイメージを大きく映し出しながら様子を説明して、音楽表現する。		友だちののイメージを大きく映し出しながら見る。
		生活	なかよしいっぱいだいきくせん		写真を見ながら四季の変化に気づく。		お気に入りのものを電子黒板に映しながら説明をする。	○	デジタルカメラを使い、お気に入りのものを撮して記録する。
		体育	リズムでダンス		録画した映像を見ながら、グループのよかったところや改善点を考える。	○	録画した映像を見ながら、次のダンスで改善するところについて話し合う。		自分たちのダンスをビデオカメラで録画し、プロジェクタで投影して見る。
	2年	生活	野菜を育てよう		写真を拡大したり、縮小したりしながら、どこが育って育っているのかなと変化の様子を観察する。		記録した写真を並べ、成長の様子を記したアルバムづくりをする。	○	デジタルカメラを使い、野菜の育ちを記録する。
		算数	はこのかたちをしらべよう	○	箱のパーツを見比べながら、箱になるかならないかを考える。		自分の考えをまとめたノートを電子黒板に映し、それを元に説明をする。		自分の作った箱を提示装置で提示し、拡大したり縮小したりする。
		国語	漢字を学習しよう		お手本のスライドを見ながら、自分の字との違いや注意点などを考える。	○	電子黒板に自分の書いた字を提示し、注意点などを説明する。		電子黒板の書き込み機能を活用し、筆順通りに字を書いてみる。
中学年	3年	国語	新聞で学ぼう		写真を見て、適切な見出しを考える。	○	電子黒板で写真とタイマーを拡大して提示する。		電子黒板で写真とタイマーを提示し、学級全体で情報の共有ができるようにする。
		社会	商店のはたらき	○	商品の値札の写真を見て、自分たちの商品を買うかどうかを考える。		教材提示装置（大型テレビ）で、商品の値札やタイマーを拡大して提示する。		自作のビデオを電子黒板で提示する。
		道徳	はっきり言えるようになったね		問題現場を電子黒板に提示して、学級全体で問題の把握をして話し合いを進める。		自分が問題にしている場面（体験）を電子黒板に提示する。	○	電子黒板で資料を提示し、問題現場で情報を効率よく記録して、考え、話し合えるようにする。
	4年	国語	アップとルーズで伝える		記事にふさわしい写真を友達と相談して選ぶ。	○	デジタルカメラの機能機能を使って、10枚の写真を見比べる。		デジタルカメラの機能機能を見て、記事にふさわしい写真を選ぶ。
		図工	消しゴムの絵本		自分の撮影した写真を鑑賞し合い、見せ方から工夫をしたりよかったと思われる点について意見交流を行う。		自分で考えた物語をデジタルカメラの写真で表現する。	○	自分の撮影した写真をデジタル再生機能で友達に紹介する。
		算数	四角形	○	地図を電子黒板で拡大表示し、そこに隠れている角形を学級全体で探し出す。		自分が探し出した地図の中の四角形を、電子黒板で拡大表示する。		電子黒板に拡大表示された地図に、書き込みをしながら説明をする。
高学年	5年	理科 総合	動物の分類をしよう	○	いろいろな意見を比較提示し、その考えの根拠を考える。		分類したカードを教材提示装置で大きく提示し、自分の考えを説明する。		電子黒板、プロジェクター、教材提示装置のどれを使い自分の考えを伝えるかを考え活用する。
		算数	体　積		見る角度や立体の切り方によっていろいろな求積方法があることを考える。		教材提示装置で自分の考えにあった立体を見せながら、説明をする。	○	どこまで大きくすると分かりやすいのかクラスmorワイドの切り替えを考える。
		国語 総合	写真詩をつくろう		自分の詩に適した写真をとるために、構図や切り取り方などを考える。	○	自分が撮ったお気に入りの写真を加工して、自分のおもいを言葉と画像で伝える。		自分におもいに適した一瞬の風景をデジタルカメラで切り取る。
	6年	国語 総合	パンフレットを作ろう		webページの情報は、作り手の意図があることに気付き、自分の欲しい情報を的確に選ぶ。	○	自分がパンフレットを作る時に、どんなことを伝えたいのかという意図を持って作成する。		自分の伝えたいことがうまく伝わるように写真を撮影し、取捨選択して適切なものを選ぶ。
		社会	縄文時代と弥生時代を比較しよう		縄文時代と弥生時代の様子について考える。	○	縄文時代と弥生時代の様子を説明するために、2つの写真を比較しながら交流する。		縄文時代と弥生時代の2つの写真のどの部分を拡大するかを考え、活用する。
		算数	拡大と縮小	○	実物大の映像と模型との比率を考え、模型のスケールから実物の大きさを推測する。		自分の考えを伝えるために、模型、実物大の映像、他の例を示しながら自分の考えを話す。		自分の考えを伝えるために、模型を使うのか、実物大の映像を使うのか、それとも他の例を示すのかを選択する。

○印は、重点的な取り組み

5　研究を通して見えてきたもの

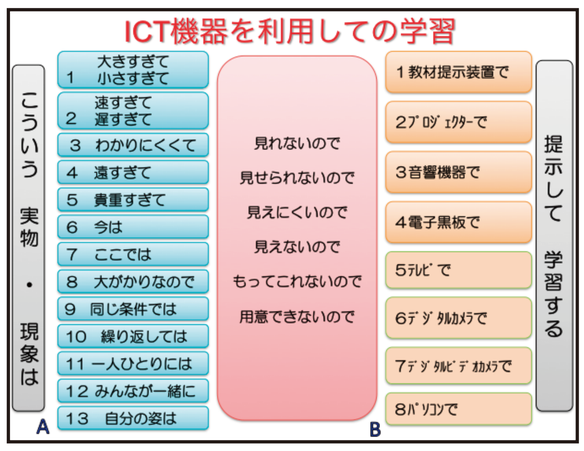
ICT 機器の前に人間！　**ICT 機器は、やはり道具！**

①子どもはすごい！
　　学び合いの環境があるからこそ

②それぞれのよさを生かす！
　　デジタルとアナログ！　授業力と技術力！

③ICT 機器は触媒？　ICT は ICT
　　☆効率・効果が上がる。
　　☆ありえないこと、できないことを・・・！

電子黒板を使ったからといって子どもの力は伸びない。
それをどのように使い、生かすかが鍵となる。



6　今後の研究につなげるために

今回の研究での成果と課題は、今後現在研究開発中の新教科「メディア・コミュニケーション」科の研究に深化統合する。

文部科学省研究開発学校指定　研究発表会
平成２５年２月８日（金）